

日本学術会議法人化準備委員会の運営について（案）

○議事の進行

委員会の議事は、各回ごとに設定する組織・ガバナンス等の議題ごとに行い、原則として当該回において当該議題に係る論点について方針を決定する。これによりがたい場合は、次回の委員会において方針を決定する。

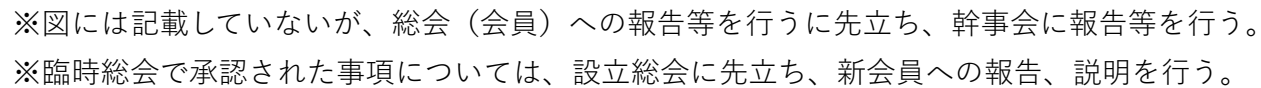
○規定案の作成

決定された方針に基づき、事務局において、規定案を作成する。委員会においては、当該案について審議の上、規定案を日本学術会議総会に提出する。

○今後のスケジュール

別紙参照。

(別紙)



※臨時総会で承認された事項については、設立総会に先立ち、新会員への報告、説明を行う。

日本学術会議法人化準備委員会と会員選任制度検討分科会の分担について（案）

【日本学術会議法人化準備委員会においてご検討いただく主な事項】

- 連携会員（10 月）
- 総会（11 月）
- 会長・副会長（11 月）
- 幹事会（役員会）（11 月）
- 事務局（11 月（P））
- 部（12 月）
- 委員会（12 月）
- 運営助言委員会（12 月）
- 会長候補者選考（12 月）
- 地区会議、地方学術会議、若手アカデミー等（1 月）

- 中期的な活動計画、年度計画、自己点検評価（1 月）
- 内部監査（1 月）
- 外部評価（1 月）

- 意思の表出（2 月）
- 国際活動（2 月）
- 学術フォーラム、シンポジウム、サイエンスカフェ（2 月）

- 政令案、内閣府令案（随時）

【会員選任制度検討分科会においてご検討いただく主な事項】

- 会員候補者選定委員会
- 選定助言委員会
- 令和 11 年度以降の会員選任に係る制度設計（選定方針、推薦、選定等）
- 補欠の会員選任に係る制度設計
- 会員の解任、退任に係る制度設計